



新着図書のご案内

- 社会でも学校でも、新しい年度が始まります。図書館も様々な新着本を揃えて、皆様のお待ちしております。
- ◆一般図書◆
- 日本早わかり事典 日文芸社
 - 禅の時代 柳田聖山
 - うめぼし博士の逆・日本史 一三三
 - 樋口清之
 - メイド・イン・ジャパン 盛田昭夫他
 - Q&Aによる売上税のしくみ 藤野信雄
 - Eイズとは何か 安部 英
 - クアハウスの健康学 岩崎輝雄
 - 綿と麻のセーター 日本ヴォーグ社
 - 私の赤チャンネル アグネス・チャン
 - F1地上の夢 海老沢泰久
 - 句歌春秋 竹西寛子
 - 行き止まりの殺意 赤川次郎
 - 雪舞い 芝木好子
 - 阿蘇殺人ルート 西村京太郎
 - 秋色 上・下 平岩弓枝
 - ジュリー・ピーンズの片思い 秋元 康
 - 目撃者 近藤紘一
 - 腐蝕花壇 森村誠一
 - 母なる鷲 西村寿行
 - 西郷家の女たち 河井景子
 - 四季波留子上・下 五木寛之
 - SFコンピュータ10の犯罪 I・アシモフ
 - 孤独の海 A・マクリーン
 - ポップ・グリーンンの父親日記 B・グリーン
 - 外二四三冊 ◆児童図書◆
 - 春にあそぶ たのしい絵かきうた
 - ぼくがつくったうろこ図鑑
 - だれだって悩んだ
 - アリジゴクはトマトが好きか
 - 中学生のパソコン入門
 - 若鮎よ未来へ
 - 接着のひみつ
 - 外六四冊
 - 計 一般図書 二六六冊
 - 児童図書 八五冊
 - 大空へ飛べ！ぼくの飛行機
 - きせかえくまちゃん
 - きこりとおかみ
 - いっとうしゅうはだあれ
 - ミイラくんあそぼうよ
 - すきですけんこつじいさん
 - となりは超美人四年生
 - さらば寝小便
 - ぼくのお姉さん
 - ビルギッド
 - 中学生の事件簿
 - 海をわたったネコ
 - やっぱり英語はきらいです

家庭教育 (五)

自信をもたせる

前回子どもに自信を持たせる為に保護と成長の促進がバランスよく行われることが必要であるということを示しました。

過保護で成長が促進されない子は、何んとなくひ弱で頼りなく見えます。体ばかり大きくて、勉強はできて他のことは何もできない子になってしまいます。

そこで成長を促進し、自分が肯定的に見られ、自分を信

ずる子にするにはどうしたらよいでしょうか。

その方法はいろいろありますが、第一に手伝いをさせることです。手伝いもいろいろありますが、たとえば「たばこ」を買いにやる、「酒」を買いにやるというようなことは無意味ではありませんが、親のめんどうなことを子どもにやらせるというのでは、それはそれだけのことであって教育的な配慮があるとはい

ません。

もう一つの手伝いは、これは少々無理であってもやらせてみようという手伝いをさせることです。

親自身でやった方がはるかにでき上がりもよく、間違いないで、手際よくできることを、子どもにやらせること

す。

たとえば、お母さんが風邪で休んだ時、小学校三・四年生以上なら食事の仕度をしてもらうのです。出来上がりが下手でも、又調理場をよこしても「おいしかったよ。上手にできたよ。」とほめてやるのです。

銀行に行ってお金の出し入れ、郵便局へ行って書留を出す。農家では田の用水を入れたり止めたりすることなど手伝いをさせたいことはたくさんあります。

そしてたとえ不完全ながらできた時は褒めてやるのです。「お前は立派にこんなことができる。すばらしいことだ。」

といて褒めてやると、その時の子どもの顔は生き生きとしています。失敗した時はだめな子と決めつけないで「失敗することは誰にもある。失敗することはよい事だ。」位に言っ

てはよい事だ。位に言っ

これは手伝いとは言いきれませんが、新学年になって新しい教科書、学習用具、名札も自分に書かせることも大切です。親の見よい字より、子どもが丹誠こめて自分のものに自分の名前を書くことも成長を促進させるのです。

家の中でいろいろなことをして来た子どもは全体として頼もしい子に見えるようになるし、自立することを早めます。

◎教育相談室は、子どもの問題の相談にのっています。是非おいでください。

☎(43)1111